

## あけぼの蕎麦の会

取材日：2018/06/27

団体名：あけぼの蕎麦の会

代表者：小林 進（会長）1944 生れ

連絡先：090-8941-3453

あけぼの山農業公園所長時代に加工実習館の稼働率UPの  
為、そば打ち市民講座開設が始まり。他には味噌・梅干し・  
燻製などなど、現在は実習館の予約を取るのが大変とか・・・。  
また、そば打ち道具は会長自ら手作りをしてそばの会で使用  
（打ち板、切り板、包丁ケース、ちり取り、駒板は溝切で加工）



小林会長

### クラブの歴史

平成22年12月設立

あけぼの山農業公園主催の市民そば打ち講座修了者有志11名で  
設立したのが始まり。

平成25年に千葉県そば推進協議会に入会し、素人そば打ち段位認定会へ参加



### 研鑽場所

名称：あけぼの山農業公園 加工実習室（駐車場完備）

会場費：3,670円（9時～17時）

住所：千葉県柏市布施 2005-2

道具：めん棒・包丁・駒板以外はすべて会が管理し、  
初心者用の道具も会が用意



会員数：22名（会長含む）内有段者（初段位～四段位）12名

入会金：1,000円

年会費：2,500円

当日会費：2,000円～3,300円（700g～1,500g）



### 定例会：

月2回の例会

（第二・第四水曜日、10時～16時まで）

10時からミーティングを行い、その後研修と賄を兼ねて2名（当番）の会員が  
デモ打ちを行い皆でお昼に頂きます。釜前などは当番制としています。

午前中で帰る方は午前に打ち、その他の方は午後持帰り用のそばを打ちます。



本日の賄は、2色盛り冷やしタヌキ蕎麦。 トッピングは、錦糸卵・胡瓜・トマト・天かす（こだわりがあって浅草葵丸進製とか）デザートも付いて1人前300円。美味しかったです（又、食べに来ようかな・・・。（笑）



### 現在の活動などについて

- あげぼの山農業公園の各種行事への参加（そば打ち講座へも協力支援）
- 認定会受験者を対象に、自主研鑽会を第一水曜日に実施（会長の工房でも実施）
- そば栽培は市内花野井小学校地先の畑 1,000 m<sup>2</sup>に常陸秋そばを栽培し、あげぼの山農業公園のチューリップまつりに地産地消として模擬店を開店します。  
過去には、2日間で約 1,000 食を提供した事も・・・。

この釜で千食を提供⇒



- ミニ蕎麦会の実施  
団地の空き店舗を利用した蕎麦会は、月1回地域の人達に手打ちそばの実演と蕎麦の提供を行っています。そば打ち体験も予約できます。  
6月30日（土）は、37食の蕎麦販売でした。
- 蕎麦の食べ歩き、各地のそば祭りの視察・研修（一泊二日）などで、会の親睦を深めています。

## これからの活動について

- 会員の平均年齢が70歳と高齢化になっていますので、若い会員の入会を促進し平均年齢を下げていきたいので、(土)(日)の例会日も検討したい。
- 美味しいそばを打って多くの知人友人に手打ちそば好きを増やす事と同時にそば打ち技術向上に繋げていきたい
- そばを通じて仲間作りと、ボランティア活動で地域振興に役立てればと考えています。



楽しく（時には少し厳しく）そば打ちを研鑽され、昼は皆一緒に賄を食べ笑顔で活動されていたらっしかったです。お忙しい中、ご協力ありがとうございました。